

学校番号	9	学校名	磯原郷英高校高等学校
------	---	-----	------------

令和6年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
・日本国憲法 ・教育基本法 ・学習諸法規 ・学習指導要領		真摯にしまなざし高く		全体的には明るく素朴である。学力面については、基礎が十分に身に付いていない。 服装の乱れも見られるが、指導には素直に従う生徒が多い。部活動の活性化が生徒全体の心身の成長につながっている。学力面、生活面ともに教員のサポートを必要とする生徒が多い。	
保護者の願い		学校の教育目標		地域の実態	
就職・進学などの進路に対して、学校できめ細かな指導をしてほしいという強い要望を持っている。		・文武不岐の理念の下、学習活動と部活動を充実させる。 ・生徒の適性や能力に応じた進路実現を図る。 ・教養・理解力・判断力・責任感・知性・品性・感情・体力・忍耐力を培う。 ・地域活性化の一翼を担い、21世紀を支える人材の育成という社会的使命を果たす。		従来より地域に根ざした学校として、本校の教育に対する地元の人たちの興味関心は深い。	
各教科・科目		道徳教育重点目標		生徒指導	
国語	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成する。	特別活動		・基本的生活習慣の確立を図るため、共通認識のもとに指導をしている。 ・問題行動の未然防止のために、各学年と十分に連携を図りながら、実態に即した指導を行う。 ・学校内外の関係機関と連携を図りながら、日常の生徒指導に誠意をもって取り組む。	
地歴	歴史的過程と生活・文化の地理的特色についての理解と認識を深める。	ホームルーム活動		家庭との連携	
数学	数学的な活動を通し、数学的な見方・考え方の良さを認識する態度を育てる。	望ましい集団行動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。		・保護者の学校行事への積極的な参加を呼びかけ開かれた学校作りを実践する。 ・家庭訪問等を行い、保護者との連携を密にする。	
理科	自然を愛し、自然の事物・現象についての理解を深め、自然観を育成する。	クラスホームルーム活動・部活動・生徒総会・クラスマッチ・雨情を偲ぶ会(文化的行事)・修学旅行の行事等を生徒主体で行えるようサポートする。		地域社会との連携	
保健	心身ともに健全な人間を育成し、明るく活力ある生活を営む態度を育てる。	公民科		・地域の方々への学校行事への積極的な参加を呼びかける。 ・地域と連携し、必要に応じてゲストティーチャー等を活用しながら生徒の自己実現を促す。	
芸術	芸術の活動を通して、感性や豊かな情操を養う。	公共			
外国語	外国の言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションする力と実践的な態度を育てる。	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。			
家庭	家族・家庭と社会との関わりを理解し、家庭や地域の生活の充実向上を図る。	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。			
情報	情報に関する知識と技能を習得させる。				
総合的な探究の時間	探究活動を通して考える力を育てるとともに、様々な価値観に対する理解を深め、視野を広げさせる。				
専門	生活産業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、合理的かつ創造的に解決する力を養う。				